

セルフモニタリング報告書（令和7年度分）

令和 8 年 4 月 30 日

施設名：高丘霊葬場
 指定管理者名：イージス・グループ有限責任事業組合
 所管課名：環境衛生部 環境生活課

モニタリング項目	指定管理者コメント	自己評価				
1 事業計画の達成度						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	令和7年度 事業計画書にある通り、適切な管理運営を実施。	A	B	C	D	E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。		－	－	－	－	－
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。	専用WEBサイトによる広報活動や利用者アンケートの実施により一定の成果が見られた。	A	B	C	D	E
自主事業は計画どおり行われたか。	・ 骨壺販売開始 ・ 衛星携帯電話の設置 ・ 高丘霊葬場の専用HP 作成及び運用 ・ 疫病対策用マスクの備蓄 ・ 地元福祉授産品の委託販売（未実施）	A	B	C	D	E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	特殊な事例が発生した際には、担当課・各関係機関・グループ本部との連携を実施。また、出棺連絡や特殊な事例がある際の事前連絡を頂くなど葬祭業者との連携を実施。	A	B	C	D	E
2. 利用者の満足度						
利用者の満足が得られているか。	利用者アンケート調査において、96,2%が「満足」または「やや満足」と回答しており、施設運営やサービス提供について高い評価を得ることができた。	A	B	C	D	E

利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	利用者アンケート調査を実施し、利用者からの意見・要望の把握に努めた。	A	B	C	D	E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	利用者から寄せられた意見・要望・苦情については、内容を適切に確認し、必要に応じて迅速な対応に務めた。	A	B	C	D	E
3 管理運営の効率性						
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	燃料費は高騰しているが、燃料の使用量に関しては適正な運用を実施。空調設定温度のこまめな調整や、告別室や収骨室など使用中以外の電気の消灯を徹底し、日常的な経費縮減策を継続して実施。	A	B	C	D	E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	相見積を取り、委託経費の縮減を実施。	A	B	C	D	E
収入増加のための取組はされているか。		—	—	—	—	—
4 適正な管理運営						
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	令和7年度 事業計画書にある通り、研修を実施。	A	B	C	D	E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	事故の未然防止のため、施設設備の日常点検及び定期点検実施。また、万が一の事故に備え避難訓練を実施。	A	B	C	D	E
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	業務内容及び施設運営状況に応じた人員配置を行い、日常業務に支障が生じないよう適切な管理体制に務めた。	適			不適	

施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。	地方自治法244 条第2 項、第3 項を遵守し、御利用者（関係業者、関連機関含む）と利害関係を持つことはありません。また、指定管理者として使用料の徴収を適切に実施。	適		不適	
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	個人情報等を含む帳票類は鍵付きのキャビネットまたは金庫に保管。保管義務のない個人情報の記載がある書類などはシュレッダー処理を実施。	適		不適	
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	仕様書にある通り、指定管理料に関しては独立した会計管理を実施。	適		不適	
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	令和7 年度事業計画書通り、適正に実施。	適		不適	
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	保管義務のある帳票類は鍵付きキャビネットにて保管。備品の数量及び場所など明確にするため、備品台帳を整備。	適		不適	
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	墓地、埋葬等に関する法律等、各種法令を遵守し、適正な管理運営を実施。	適		不適	
5 地域貢献					
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	苫小牧市内の雇用率は90%を超えており、資材調達及び再委託に関しても地域貢献を念頭に管理運営を実施。	A	B	C	D E

- A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C：概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

総合評価



【★の数が5～0の6段階評価で評価しています。】

〈 4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について 〉

--

指定管理者の自己評価（全体を通して）

当施設における火葬場管理業務については、利用者が安心して施設を利用できるよう、適切な施設運営、維持管理及びサービス向上に務めた。

利用者満足度の把握を目的として実施したアンケート調査については、回答数の増加に取り組み、利用者からの意見収集の充実を図った。

その結果、「満足」及び「やや満足」と回答した利用者が全体の96.2%を占めており、施設運営や職員対応について高い評価を得ることができた。

施設設備の維持管理については、経年劣化や安全性を考慮し、自動ドア、ルーフヒーター及び除雪機の修繕を実施した。これにより、利用者の安全性及び利便性の向上を図るとともに、安定した施設運営に務めた。

また、利用者への情報発信及び施設周知を目的として、専用ホームページを活用した広報を実施した。施設利用案内や各種情報を掲載することで、利用者サービスの向上及び利便性の確保に取り組んだ。